

G-4
第2講

文章構造
具体例Ⅱ

※ネット講座と合わせて学習しよう。

読んでみよう

前講で示したように具体例とは、話がわかりやすくなっている記述です。読み進めるうえで、個々の記述を具体例か否か判断していくことが必要ですが、一定の目安があります。具体例についてまとめると以下ようになります。

- ① 具体例の発見、囲い込みはなぜ重要か。
 - ・ 具体例の前後が筆者の主張となる。
 - ・ 具体例が長くなればなるほど筆者の主張の重要度は高まる。
- ② 具体例の発見基準
 - (ア) 読み進めていく中で、わかりやすい話が展開している時
 - (イ) 人名・書名・体験談が出てきた時
 - (ウ) 「例」「例えば」という単語の直後

学習日

次の文章の具体例の範囲を確認しましょう。

〈例 文〉

日本の空間にみられる特性は、従来、気候条件や生産方式によって説明されてきたが、それももちろん妥当な説明である。しかし、日本の空間には、身体的な快適さや技術にあわせて、境界を明確にしない方がよいとする価値観があり、そうした美学が日本の空間の諸形式を決定してきたと思われる。

閑さや岩にしみ入蟬の声 芭蕉

芭蕉によって一挙にその意味の重みが明らかにされた「しみる」という動詞は、日本の文化の性格を説明する述語のひとつである。日本人なら、まず知らない者はいないと思われるこの句は、説明の要もなく、境界についての(注)メタファである。実際のところ、事象が融合する様相は、美しい風景のひとつの条件として、今日なお日本人の価値観のなかに生きつづけているように思われる。

たとえば、融合は、霞と花(桜)にみられる。霞や花は、もともとと境界が定かでなく、不定形である。不定形なもの相互の融合、判然としない色彩相互の浸透、不安定な音相互の重ね合わせ、これらは、日本中世の絵画や書や音楽の手法というより基本的な特性にみられるばかりでなく、日常の情景あるいは風景にあって価値づけられていたのではないだろうか。

原 広司『空間〈機能から様相へ〉』

(注) メタファ——隠喩(暗喩)のこと。「……のようだ」などの語を使わずに、たとえるものとたとえられるものとを直接結びつけて表す比喩表現。

四角で囲んだ箇所が具体例です。「芭蕉」という人名、実際の俳句作品が引用されていることで具体例が始まっていることが判別できます。またこの芭蕉の俳句の話題が終わり、「日本人」という大きな視点での話題が始まったことで具体例が終わっていることがわかります。

文章を書く際にも、この人名、書名、体験談に依拠した具体例を展開することを考えるとよいでしょう。また教科書などの文章を読む際、論説文ならば具体例の範囲指定をして読む習慣を持ちましょう。



次の文章は、原広司『空間へ機能から様相へ』の一節である。これを読んで、後の問いに答えよ。

日本の空間にみられる特性は、従来、気候条件や生産方式によって説明されてきたが、それももちろん^(ア)ダトウな説明である。しかし、日本の空間には、^A身体的な快適さや技術にあわせて、境界を明確にしない方がよいとする価値観があり、そうした美学が日本の空間の諸形式を決定してきたと思われる。

閑さや岩にしみ入蟬の声 芭蕉

芭蕉によって一挙にその意味の重みが明らかにされた「しみる」という動詞は、日本の文化の性格を説明する述語のひとつである。日本人なら、まず知らない者はいないと思われるこの句は、説明の要もなく、境界についてのメタファである。実際のところ、事象が融合する様相は、美しい風景のひとつの条件として、今日なお日本人の価値観のなかに生きつづけているように思われる。たとえば、融合は、霞と花（桜）にみられる。霞や花は、もともと境界が定かでなく、不定形である。不定形なもの相互の融合、判然としない色彩相互の浸透、不安定な音相互の重ね合わせ、これらは、日本中世の絵画や書や音楽の手法というより基本的な特性にみられるばかりでなく、日常の情景あるいは風景にあって価値づけられていたのではないだろうか。

← 問題

問一 傍線部(ア)は熟語の一部であるが、これにあたる漢字を、次の①～⑤のうちから、一つ選べ。

(ア) ダ|トウ ① ダ|ミンをむさぼる

② 努力はムダ|にならない

③ 川がダ|コウする

④ ダ|ラクした生活

⑤ ダ|ケツ案を提示する

()

問二 傍線部 A 「身体的な快適さや技術にあわせて」の意味として、最も適当なものを、次の①～⑤のうちから一つ選べ。

① 身体的な快適さや技術に合致させて

② 身体的な快適さや技術に調和させて

③ 身体的な快適さや技術に相応させて

④ 身体的な快適さや技術に加えて

⑤ 身体的な快適さや技術に従って

()

問三 日本人の価値観について、この文章の筆者の考えが最も明確に述べられている文の冒頭の五文字を抜き出して記せ。(句読点等も含む)。

--	--	--	--	--

重要!! 「到達確認テスト」の前に、必ず読み直しておこう。